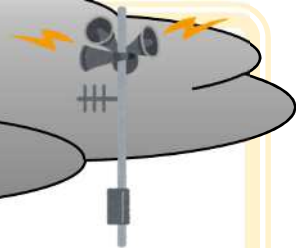


高岡労働基準監督署からの 緊急警報発令中！



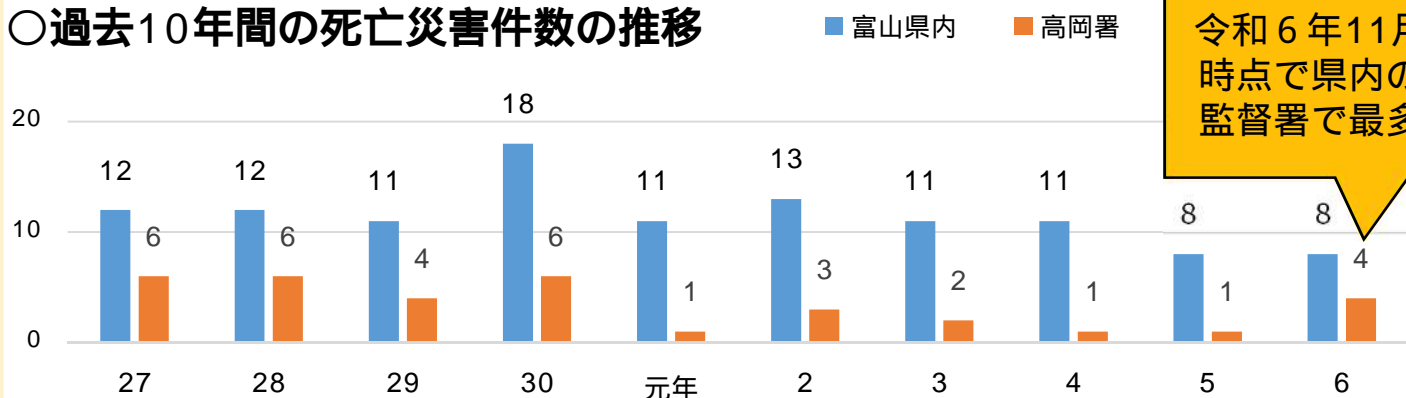
高岡労働基準監督署管内では、令和6年1月から11月7日時点の労働災害による死亡者数は、**建設業のみで4名**となっており、**県内の監督署の中で最多の死亡者数**となっています。また、建設業における令和6年1月から10月末までの休業4日以上死傷者数は、40名となっており、昨年同期と比較すると4名増加しています。

高所における作業を洗い出し、墜落防止措置の徹底をお願いします。

高岡労働基準監督署長



○過去10年間の死亡災害件数の推移



令和6年11月時点で県内の監督署で最多

令和6年に発生した高岡署管内の死亡災害事例

番号	発生年月 業種	事故の型 起因物	発生状況
	R6.1 その他の建設業	はさまれ・巻き込まれ 高所作業車	プレス機設置工事において、高所作業車のバスケットに搭乗し、床上からの高さ約5mにあるプレスのデッキ下部の塗装工事を行っていたところ、当該デッキとバスケットの手すりに頭部が挟まれたもの。
	R6.6 建築工事業	その他 その他の環境等	事業場敷地内にある資材置場において、貨物自動車に資材を積み込む作業を行っていたところ、蜂に刺されたもの。被災者は病院に搬送されたが、後日アナフィラキシーショックによる死亡が確認されたもの。
	R6.9 建築工事業	墜落 屋根	工場の屋根上において、ポリカーボネート製の部分を踏み抜き墜落したもの。
	R6.10 土木工事業	墜落 基礎工事用機械	杭打機のアタッチメントを取り外すために、当該機械の本体に上り、ボルトを取り外していたところ、バランスを崩し、高さ1.9mの個所から地面に墜落し後日死亡が確認されたもの。

高岡署管内の建設業における事故の型割合

(令和6年10月末現在)

交通事故(道路), 2

その他, 3

墜落・転落, 9

動作の反動,

無理な動作, 2

踏み抜き, 2

崩壊倒壊, 2

飛来落下, 3

転倒, 3

切れこすれ, 3

はさまれ・

巻き込まれ,

7

激突され, 4

「墜落・転落」が
最多となりました!

起因物は屋根が
最多の4件

起因物は動力機
械が最多の3件



参考 高岡労働基準監督署の取組みの概要

令和6年4月に富山県氷見市内において、災害復旧工事の瓦屋根葺き替え作業中、墜落して負傷する労働災害が発生しました。

本件同種労働災害を繰り返さないために関係団体に要請を行いました。要請後には、災害復旧工事において、同種労働災害が発生しておりません(9月時点)。

要請の内容は、富山労働局のホームページに掲載していますので、災害復旧工事以外の工事においても参考にしてください。

当署の取組みの掲載場所は、



富山労働局>ニュース&トピック>労働基準監督署からのお知らせ>高岡労働基準監督署からのお知らせ

参考 高岡労働基準監督署管内の特徴

高岡労働基準監督署管内には、化学工場や鋳造を行う関連事業場が多くあります。例年、爆発災害が発生しており、令和5年に2件、令和6年(10月末時点)で1件、うち2件は水蒸気爆発が占めています。多数、爆発災害が発生しましたら、労働者や設備に甚大な被害が出ることから、高熱物である金属の溶湯を取り扱う際は、当該溶湯に水分が入りこまないように必要な措置を講じてください。

事前の労働災害防止の取組みを行い、
労使一丸となって、死亡災害を無くし
ましょう!



厚生労働省

富山労働局 高岡労働基準監督署